

公表 事業所における自己評価結果

事業所名		公表日: 令和2年3月31日				
施設等データベース番号: 1234567 (児童発達支援センター)		公表日: 令和2年3月31日				
チェック項目		はい	いいえ	実施していない点	課題や改善すべき点	
環境	1 利用者が発達支援サービスのニーズとの観点で適切であるか。	9		人数が少く1日中個別の支援員に対して行う必要がある職員が確保されている。		
	2 利用者がこの場の状態等に対して、職員との関係は適切であるか。	9				
	3 発達支援は、この場から得られる機会が適切になっているか。また、発達支援の提供は、発達支援のニーズ(行動スキルや情緒的発達、環境上の配慮)が適切に行われているか。	9				
	4 発達支援は、発達、心身よく過ごせる環境になっているか。また、この場からの適切な関わりが適切に行われているか。	9				
	5 必要に応じて、この場の状態や環境を整えることが求められる環境になっているか。	9				
事業	6 事業改善を進めるためのPDCAサイクル(計画・実行・評価・改善)が適切に行われているか。	9				
	7 事業改善の計画に基づき、事業改善の進捗を把握する機会を設けており、その内容を事業改善につなげられているか。	9				
	8 職員との関係性を把握する機会を設けており、その内容を事業改善につなげられているか。	9				
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を事業改善につなげられているか。	9				
	10 職員間の関係性を向上させるために、研修を実施する機会や法人内で研修を実施する機会が確保されているか。	9				
	11 適切な支援プログラムが作成、公表されているか。	9				
	12 様々なことに取り組むアセスメントを実施しており、この場と発達支援センターや関係機関に共有した上で、発達支援支援計画を作成しているか。	9				
	13 発達支援支援計画を作成する際には、発達支援支援計画の作成だけでなく、この場の支援に関わる職員が協議等を通じて、この場の職員の利益を考慮した検討が行われているか。	9				
	14 発達支援支援計画の進捗状況が把握でき、計画に沿って実施が行われているか。	9				
	15 この場の運営状況や状況、事業内容やツールを用いたフォローアップのアセスメント、日々の活動状況や関係機関との連携(フォローアップのアセスメント)を実施する形により確認しているか。	9				
支援	16 発達支援支援計画には、発達支援支援計画(プログラム)の(発達支援支援)の進捗状況を把握する機会(「発達支援」「発達支援」「個別支援」「個別支援」)及び「発達支援」「発達支援」の振り返りや関係機関との共有と共有が適切に行われているか。	9				
	17 活動プログラムの進捗をチームで行っているか。	9				
	18 活動プログラムが変更をしないよう実施しているか。	9				
	19 この場の状況に応じて、個別支援と集団支援を適切に行い合わせて発達支援支援計画を実施し、変更が行われているか。	9				
	20 個別支援には個別支援の計画に基づき実施し、その計画は関係機関の内部や関係機関について報告し、チームで連携して実施を行っているか。	9		個別支援に不足している。		
	21 個別支援には、個別支援で必要に応じて、その計画は関係機関の内部や関係機関について報告し、チームで連携して実施を行っているか。	5	4	個別支援の計画について不足している。		
	22 日々の支援に際して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげられているか。	9				
	23 定期的にモニタリングを行い、発達支援支援計画の進捗状況の把握を徹底し、適切な改善を行っているか。	9				
	24 発達支援支援事業所のサービス提供計画や関係機関との連携に、その場の状況をよく把握した上で実施しているか。	9				
	25 地域の保健、医療(生活支援や医療機関等)、警察、消防、教育等の関係機関と連携して実施を行う体制を整えているか。	9				
関係	26 行政機関や関係機関と連携して実施を行うなど、インクルーシブ社会の構築が適切に行われているか。また、その場、関係機関との連携の共有と共有が適切に行われているか。	9				
	27 関係機関との関係には、小学校や特別支援学校(小字)との間で、関係機関との関係は共有と共有が適切に行われているか。	9				
	28 (28-30は、センターのみ参照)					
	29 地域の発達支援センターや関係機関との関係性を把握し、関係機関との関係の共有と共有が適切に行われているか。	9				
	30 関係機関との関係には、関係機関との関係性を把握し、関係機関との関係の共有と共有が適切に行われているか。	9				
	31 (31は、事業所のみの参照)					
	32 地域の発達支援支援センターとの連携を確保し、必要に応じてサービス提供を受ける機会を確保しているか。	8	1			
	33 関係機関との関係には、関係機関との関係性を把握し、関係機関との関係の共有と共有が適切に行われているか。	5	4			
	34 関係機関との関係には、関係機関との関係性を把握し、関係機関との関係の共有と共有が適切に行われているか。	9				
	35 関係機関との関係には、関係機関との関係性を把握し、関係機関との関係の共有と共有が適切に行われているか。	9				
事業	36 関係機関との関係には、関係機関との関係性を把握し、関係機関との関係の共有と共有が適切に行われているか。	9				
	37 「発達支援支援計画」を策定し、関係機関との関係性を把握し、関係機関との関係の共有と共有が適切に行われているか。	9				
	38 定期的に、関係機関との関係性を把握し、関係機関との関係の共有と共有が適切に行われているか。	9				
	39 関係機関との関係には、関係機関との関係性を把握し、関係機関との関係の共有と共有が適切に行われているか。	9				
	40 この場の関係機関との関係には、関係機関との関係性を把握し、関係機関との関係の共有と共有が適切に行われているか。	9				
	41 定期的に連絡等を行うことや、関係機関との関係性を把握し、関係機関との関係の共有と共有が適切に行われているか。	9				
	42 個人間の関係に十分配慮しているか。	9				
	43 関係のあることや関係機関との関係性を把握し、関係機関との関係の共有と共有が適切に行われているか。	9				
	44 関係機関との関係には、関係機関との関係性を把握し、関係機関との関係の共有と共有が適切に行われているか。	9				
	45 関係機関との関係には、関係機関との関係性を把握し、関係機関との関係の共有と共有が適切に行われているか。	9				
関係	46 関係機関との関係には、関係機関との関係性を把握し、関係機関との関係の共有と共有が適切に行われているか。	9				
	47 定期的に、関係機関との関係性を把握し、関係機関との関係の共有と共有が適切に行われているか。	9				
	48 関係機関との関係には、関係機関との関係性を把握し、関係機関との関係の共有と共有が適切に行われているか。	9				
	49 関係機関との関係には、関係機関との関係性を把握し、関係機関との関係の共有と共有が適切に行われているか。	9				
	50 この場の関係機関との関係には、関係機関との関係性を把握し、関係機関との関係の共有と共有が適切に行われているか。	9				
	51 エキスパートを事業所内で共有し、関係機関との関係性を把握し、関係機関との関係の共有と共有が適切に行われているか。	9				
	52 関係機関との関係には、関係機関との関係性を把握し、関係機関との関係の共有と共有が適切に行われているか。	9				
	53 関係機関との関係には、関係機関との関係性を把握し、関係機関との関係の共有と共有が適切に行われているか。	9				

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスあしあと（児童発達支援との多機能）		
○保護者評価実施期間	令和7年2月1日		～ 令和7年2月28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	27名	(回答者数) 25名
○従業者評価実施期間	令和7年2月1日		～ 令和7年2月28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4名	(回答者数) 3名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年3月10日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個別療育、個別運動、就労準備プログラム、入浴支援、医療的ケア児等の受入れ	高学年の児童を対象に就労準備プログラムの実施 医療的ケア児の入浴支援 重度障がい児の受入れ	就労準備プログラムの評価表の作成検討 入浴支援の安全マニュアルの見直し
2			
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者への発信	当日の利用児等の情報等の発信について	送迎時のみでは伝わっていないので、LINE等を使用して詳しく発信していく
2			
3			

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスあしあと（児童発達支援との多機能）		
○保護者評価実施期間	令和7年2月1日		～ 令和7年2月28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	27名	(回答者数) 25名
○従業者評価実施期間	令和7年2月1日		～ 令和7年2月28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9名	(回答者数) 9名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年3月10日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個別療育、個別運動、就労準備プログラム、入浴支援、医療的ケア児等の受入れ	高学年の児童を対象に就労準備プログラムの実施 医療的ケア児の入浴支援 重度障がい児の受入れ	就労準備プログラムの評価表の作成検討 入浴支援の安全マニュアルの見直し
2			
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者への発信	当日の利用児等の情報等の発信について	送迎時のみでは伝わっていないので、LINE等を使用して詳しく発信していく
2			
3			